

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表日: 2023年3月15日 事業所名 聖ヨセフつどいの家

保護者等数(児童数)23 回収数 18 割合 78 %

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	0	0		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	4	0	配置人数については、少ない印象です。	基準の配置を満たしています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	2	0	見学时に少し見ただけなので、わからない。	必要に応じて、順次整備していきます。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されているか	18	0	0		
	5	活動内容が固定化しないよう工夫されているか	16	2	0		季節を感じる活動を取り入れています。また、科学実験や制作、興味の持てる活動を今後も取り入れています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	8	5	コロナ禍で今はまだ交流が難しく、機会がないのだと思います。	世の中の動きに合わせて、状況を見ながら、少しずつ交流ができるようにしていきます。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	0	0		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	17	1	0	問題行動の報告が多いので、保護者として、精神的に苦痛、負担が大きい。	頂いた意見は真摯に受け止め、利用時の状況報告は共通理解ができるような説明を心がけていきます。成長を感じたことや、その支援についても合わせて共通認識できるように心がけていきます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1	0		保護者からの相談があった際は、随時対応しています。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	8	4	コロナ禍で今はまだ交流が難しく、機会がないのだと思います。	世の中の動きに合わせて、状況を見ながら、少しずつ交流ができるようにしていきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	3	0		苦情についての対応は、契約時に丁寧に説明しています。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	1	0		個々に応じた対応をしています。
13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	1	0		毎月ニュースレターを配布している。法人の広報誌は年に4回配布されています。	

	14	個人情報に十分注意しているか	17	1	0		個人情報の取り扱いには注意していきます。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	2	0		今後は説明不足な部分を補うように努めます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	1	0		避難訓練は、定期的を実施しています。毎月発行されるニュースレターでお知らせしています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15	3	0	・とても楽しみにしています。 ・気持ちに波があるので楽しんでいけると、ナイーブな時も。長期休暇のみの利用だからかもしれません。	楽しんで通って来ていただけるように、工夫をこらし努力していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	17	1	0		満足していただけるように努力いたします。